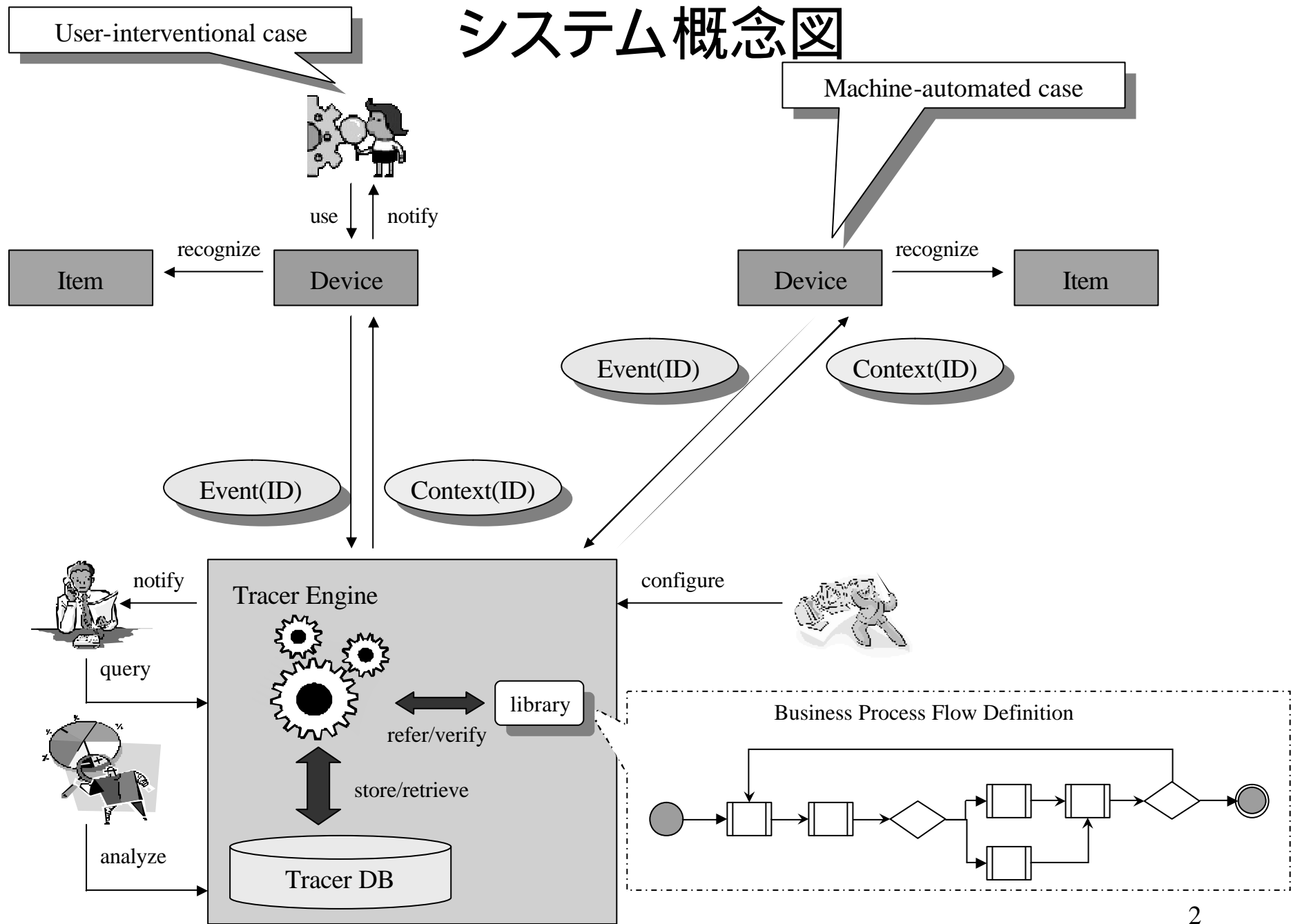


トレーサビリティの本質とは？

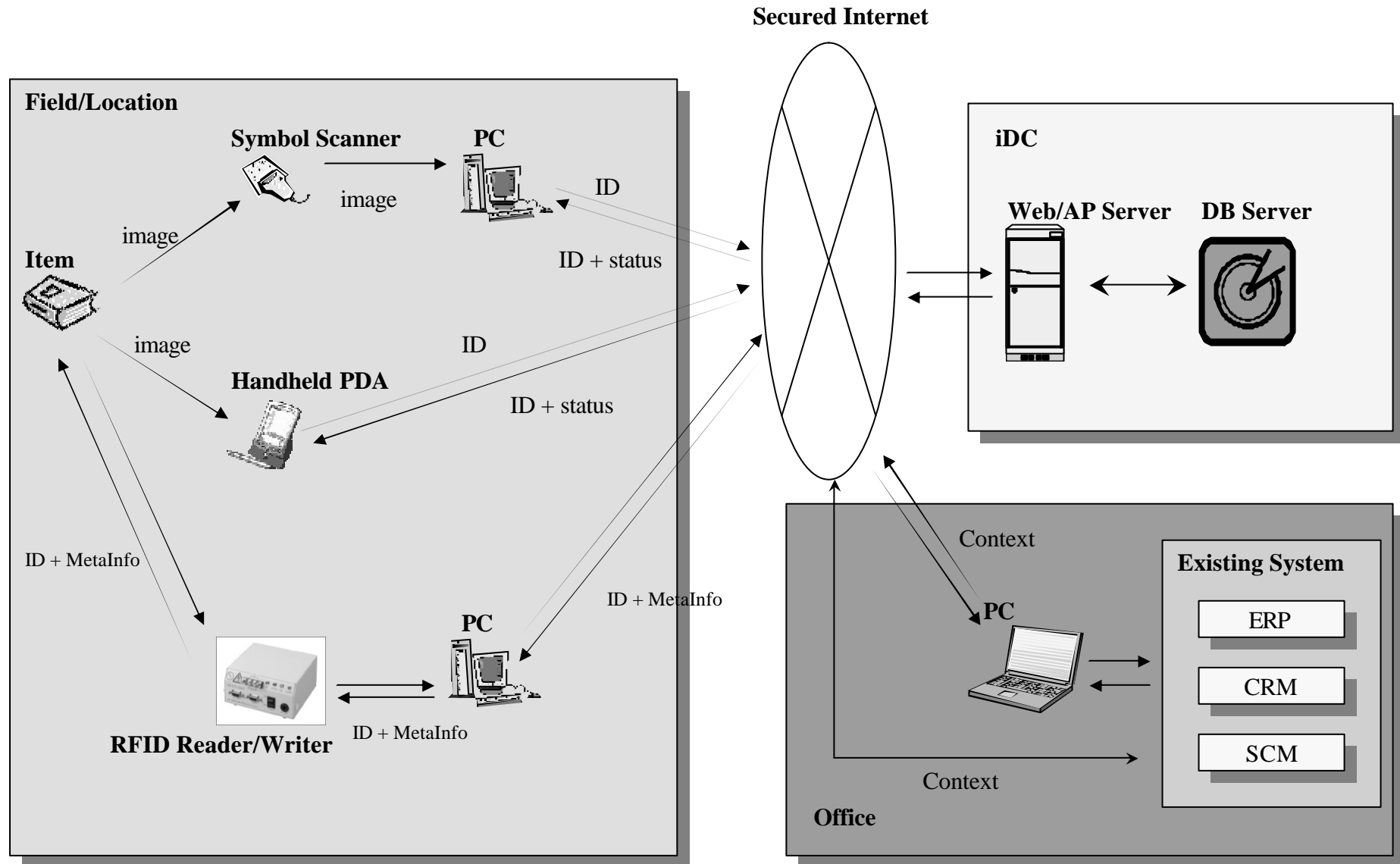
1. イベント発生ベースでWhy, What, Who, When, Where, Howをロギングする（ イベント履歴格納 ）
2. 個別アイテムの現在のステータスを把握できる（ コンテキスト・ウェアネス ）
3. 個別アイテムが現状に至った原因を即座に因果関係として求めることができる（ 原因究明 ）
4. 個別アイテムが今後どのような振る舞いをするか予測するための仮説を立てることができる（ トラブル回避・リスク管理 ）

ビジネスドメインを問わず当てはまる！

システム概念図



Appendix(1) -- Data Flow Diagram



Appendix(2) -- Tracing items synchronized with process flow

